		⊬灰28年度 鐐	ケ谷市事務事	業	評価表	(事後)	(標準	評価表	<u> </u>					
事務	§事業名	教育委員会運営に要する経費 会計 款 項										目	多額経費	
	-1				- 1					-		1	1	<u> </u>
	政策 		41計画の実				,		担当課室	務課	=			
	施策		効率的で健全な				進		₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩					
1 改革		(=事務事業をより良く実施するための方策) 会の更なる活性化を図るため、												
①のでた ②基取結	学校や教育を設けてあたるしながら、本立する。公開、児童なども祭りまするが、するなど、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは	機関との意見交ほか、大幅な教 ることから、他市 ることから、他市 をを動しい教育 を各種学校行事 をの学習に取り終 、新しい教育委		③平成 度に取 改革・ 内容	収組む	会の更なる活性化を[校や教育機関との意∮ ≩の場を設ける。								
Ⅱ事務	事業の目的・	·概要					1							
①目的	対象	教育委員会委		す	図(対象 るのか)		関する	識見を	有する	者を	任	命	する。	0
②事務事	事業の概要	毎月1回定例 議し決定してい 議する案件を表		必要	と認め	たとき	、またに	は委員2	2人以.	上力	516	会		
からの状況見込み・市	分析(事業開始 記変化や今後の 「民意向など)	がら、新しい教	の大幅な教育政 育委員会体制				ること	から、他	也市の	動向	句を	を把	l握U	な
Ⅲ 事務	Ⅲ 事務事業の成果やコストの状況													
①平成27年度の事 業の成果 生涯学習の推進、芸術・文化の振興、文化財 行政に対し、教育委員による多様な民意を反映														
		生涯学習の抽						字、スポ)振	興	なと	ど教	育
		生涯学習の持行政に対し、教			まな民意		央した。	学、スポ				なる		育
業の成果を表す	i	生涯学習の持 行政に対し、教 指権 定例:	で有委員によるでは一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次で		様な民意 平成25 年度 12	を反明 平成26 年度 12	央した。 平成27 年度 12	単位回	実施回	算回娄	定			育
業の成果 ②成果		生涯学習の持 行政に対し、教 指権 定例: 臨時:	で育委員による で 名称 会の回数 会の回数		様な民意 平成25 年度 12 6	を反明 平成26 年度 12 5	央した。 平成27 年度 12	<mark>単位</mark> 回 回	実施回実施回	算型数	定数数	根		育
業の成果 ②成果 を表す 指標	i	生涯学習の持 行政に対し、教 指権 定例: 臨時:	で育委員による 漂名称 会の回数 会の回数 ・れた案件	多核 平	平成25 年度 12 6 61 成27年	で 平成26 年度 12 5 46 度決算	央した。 平成27 年度 12 7 33	単位 回 回 件 (す)の主	実施国実施国	算。要要	定文生数	根	拠	
業の成果 ②成果 を表標 事費(= 3事業費(=	i ii iii iii 事業のコスト 千円)	生涯学習の持 行政に対し、教 指権 定例: 臨時: 議決さ	で 京名称 会の回数 会の回数 れた案件 平成27年度決算	多村	来成25 年度 12 6	で 平成26 年度 12 5 46 度決算 千円)	央した。 平成27 年度 12 7 33 (事業費	<mark>単位</mark> 回 回 件	実施国実施国	算。要要	定文生数	根	拠	
業の成果 ②成表標 事業費(三 国支出	i ii iii 事業のコスト 千円) 出金(千円)	生涯学習の持 行政に対し、教 指権 定例: 臨時: 議決さ 平成26年度決算	で育委員による 漂名称 会の回数 会の回数 れた案件 平成27年度決算	多村	平成25 年度 12 6 61 成27年	平成26 年度 12 5 46 度決算 -円) 2,123	央した。 平成27 年度 12 7 33 (事業費 報酬	単位 回 回 件 (す)の主	実施国実施国	算。要要	定文生数	根	拠	予算
業の成果 ②成表標 事業費(三 県支出	i ii iii iii 事業のコスト 千円)	生涯学習の持 行政に対し、教 指権 定例: 臨時: 議決さ 平成26年度決算	で育委員による 漂名称 会の回数 会の回数 れた案件 平成27年度決算	多村	平成25 年度 12 6 61 成27年	平成26 年度 12 5 46 度決算 - 円) 2,123	央した。 平成27 年度 12 7 33 (事業費	単位 回 同件 (内容	実施国実施国	算。要要	定文生数	根	拠	予算
業の成果 ②成表標 事費支支債県 市般 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	i ii iii iii 事業のコスト 千円) 出金(千円) 出金(千円) たの他(千円) 才源(千円)	生涯学習の持 行政に対し、教 指権 定例: 臨時: 議決さ 平成26年度決算	で育委員による 漂名称 会の回数 会の回数 れた案件 平成27年度決算	多村	平成25 年度 12 6 61 成27年	平成26 年度 12 5 46 度決算 - 円) 2,123	央した。 平成27 年度 12 7 33 (事業費 報酬 旅費	単位 回 同件 (内容	実施国実施国	算。要要	定文生数	根	拠	予算
業の成果 ②成表標 事費(ラ 国・ 事業 国・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	i ii iii iii 事業のコスト 千円) 出金(千円) 出金(千円) たの他(千円) 才源(千円)	生涯学習の持 行政に対し、教 指権 定例: 臨時: 議決さ 平成26年度決算	で育委員による 漂名称 会の回数 会の回数 れた案件 平成27年度決算	多村	平成25 年度 12 6 61 成27年	平成26 年度 12 5 46 度決算 - 円) 2,123	央した。 平成27 年度 12 7 33 (事業費 報酬 旅費	単位 回 同件 (内容	実施国実施国	算。要要	定文生数	根	拠	予算
業の成果 で成表標 事業国支出 に 一般 で で は で は で は で り で り で り に り に り に り り り り り り り り り	i iii iii iii iii iii iii iii iii iii	生涯学習の持行政に対し、教 指権 定例: 議決さ 平成26年度決算 2,436 教育に携わるを とが課題である	で育委員による 漂名称 会の回数 された案件 平成27年度決算 2,272 者の意欲の向	多村	来成25 年度 12 6 61 成27年 金額(干	平成26 年度 12 5 46 度決算 -円) 2,123 117 32	央した。 平成27 年度 12 7 33 (事業費 報酬 旅担会	単位 回 件 (大容	実施[実施[議決] な内訳	算数化平	定	女 284	車度 2	<mark>予算</mark> 2,351
業の成果 では表標 では表標 事費支支債般価 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	i iii iii iii iii iii iii iii iii iii	生涯学習の持行政に対し、教 指権 定例: 議決さ 平成26年度決算 2,436 教育に携わるるとが課題である。 ・市関与の妥当性 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で育委員による 漂名称 会の回数 会の回数 れた案件 平成27年度決算 2,272 者の意欲の向」 る。 3高い 3高い	多材 平 : iii iv	様な民意 平成25 年度 12 6 61 成27年 金額(干	平成26 年度 12 5 46 度決算 2,123 117 32	央した。 平成27 年度 12 7 33 (事報酬費 類担金 、 3高い 3高い	単位回回件別の主	実施原法決ない。	算数學學學	定り大きなというです。	284 推注	世 変 変 で で で で で で で で で で で で で で で で で	<mark>予算</mark> 2,351 るこ 検証
業の成果 ② 成表標 事費支支債般 IV	i iii iiii iiii iiii iiii iiiiiiiiiii	生涯学習の持行政に対し、教 指植 定例: 議決等 平成26年度決算 2,436 教育に携わるるとが課題である。 ・市関与の妥当性 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で育委員による 漂名称 会の回数 された案件 平成27年度決算 2,272 者の意欲の向。 3高い 3高い 3高い 3高い	多材 平 上 た iii iv のた	様な 平度 12 6 61 成27年 一 成27年 一 成27年 一 成27年 一 成27年 一 成27年 一 の の の の の の の の の の の の の	で 平成26 年度 12 5 46 (大) 2,123 117 32 ※を図り	央した。 平成27 年度 12 7 33 (事報酬費 類担金 、 3高い 3高い	単位回回件別の主	実施原法決ない。	算数學學學	定り大きなというです。	284 推注	世 変 変 で で で で で で で で で で で で で で で で で	<mark>予算</mark> 2,351 るこ 検証
業の成果 ② 成表標 事費支支債般 IV	i iii iiii iiii iiii iiii iiiiiiiiiii	生涯学習の持行政に対し、教 指植 定例: 議決さ 平成26年度決算 2,436 教育に携わるるとが課題である。 i 市関与の妥当性 ii 有効性 鎌ケ谷市の教	で育委員による 漂名称 会の回数 された案件 平成27年度決算 2,272 者の意欲の向。 3高い 3高い 3高い 3高い	多材 平 上 た iii iv のた	まな民意 平成25 年度 12 6 61 成27年 金額(千) ・達成 空車性的	で 平成26 年度 12 5 46 度決 2,123 117 32 確な情	央した。 平成27 年度 12 7 33 (事業費 報旅負 ・ 第一級 ・ 第一級 ・ 第一級 ・ 第一級 ・ 第一級 ・ 第一級 ・ 第一級 ・ 第一級 ・ 12 ・ 12 ・ 13 ・ 13 ・ 13 ・ 13 ・ 13 ・ 13 ・ 13 ・ 14 ・ 14	単位回回件の主体の記述	実施原義決なのでである。	算	定りを対する。	枚 28 ² 推 6精 き	地 産 が 産 地 産 把	<mark>予算</mark> 2,351 るこ 検証
業の成果 ②成表標 事費支支債 服 取 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	i iii iiii iiii iiii iiii iiiiiiiiiii	生涯学習の持行政に対する。	で育委員による 漂名称 会の回数 された案件 平成27年度決算 2,272 者の意欲の向。 3高い 3高い 3高い 3高い	多材 平 iii iv のた する	様な 平度 12 6 61 成27年 2 2 2 3 成数 成数 で で で で の の の の の の の の の の の の の	で 平成26 年度 12 5 46 度決 2,123 117 32 確な情	央した。 平 成27 年 12 7 33 事 報 素 報 素 数 高 高 も で で の の の の の の の の の の の の の	単位回回件別の主体の記述を	実施原義決なのでである。	算	定りを対している。	推: 6精 き: 千円	拠 度に 査 把 引)	<mark>予算</mark> 2,351 るこ 検証
業の 成表標 事業国県市一評題状 の 成表標 事業国県市一評題状 一部題状 一部の で の で の で の で の の の の の の の の の の の の	i iii iii iii iii iii iii iii	生涯学習の持行政に対し、教育に 講決等 2,436 を 1 市関与の妥当性	で育委員による 漂名称 会の回数 された案件 平成27年度決算 2,272 者の意欲の向。 3高い 3高い 3高い 3高い	多材 平 iii iv のた する	まな民意 平成25 年度 12 6 61 成27年 金額(千) ・達成 空車性的	で 平成26 年度 12 5 46 度決 2,123 117 32 確な情	中した。平度27年度12 733事動素担・ 高高や事算初	単位回回件別の主体の記述を	実施原義決なのでである。	算数数化平 回回案 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	定 女女 学成 で 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	推 6 精 き 下 7 8 8 9 8 9 8 9 8 9 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9	拠 度に 査 把 引)	<mark>予算</mark> 2,351 るこ 検証
業の 成表標 事業国県市一評題状 の 成表標 事業国県市一評題状 一部題状 一部の で の で の で の で の の の の の の の の の の の の	i iii iii iii iii iii iii iii	生涯学習の持行政に対し、教育に 講決等 2,436 を 1 市関与の妥当性	で育委員による 漂名称 会の回数 された案件 平成27年度決算 2,272 者の意欲の向。 3高い 3高い 3高い 3高い	多材 平 iii iv のた する	様な 平度 12 6 61 成27年 2 2 2 3 成数 成数 で で で で の の の の の の の の の の の の の	で 平成26 年度 12 5 46 度決 2,123 117 32 確な情	中した。平成27年度1233事本酬費担本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・<	単位回回件別の主体の記述を	実施原義決なのでである。	算数数化平の一下の一部に対しています。	定り生成を一を一手を	を を を を を を を を を を を を を を	拠 度に 査 把 引)	<mark>予算</mark> 2,351 るこ 検証

	2	平成28年度 銵	ケ谷市事務事	業	評価表	(事後)) (標準	評価表	₹)				
事系	务事業名		義務教育施設	維持補修事業					会計一般		項 2•3	日経	額費
	 政策	13人間型	 生豊かな子ども	 の i	5成環境	<u></u> 章をつぐ	くります	-	担当課室				
	<u></u>								担当課室長	 美			
			132生きる力を育てる義務教育の充実 後藤 をより良く実施するための方策)						, ш	<u> </u>			
①のでた ②基取結果	平成26年度1 改修工事を行 中部小学校体 小学校トイレロ 修、鎌ケ谷中: プール改修を	こ実施できなか テう。 一育館の床改修の 対修、鎌ケ谷中学 学校集水槽設置、 実施し、工事を完	った体育館の ほか、鎌ケ谷 校外壁屋上改 、第四中学校	③平成28年 度に取組む 改革・改善 内容									
Ⅱ事務	孫事業の目的・ 	概要					ı						
①目的	対象	小中学校校舎	・体育館		図(対象 るのか)	をどう	学習環	環境の「	句上を	図る			
②事務事	事業の概要	老朽化した施設	役、設備等につ	いて	、計画	آ的に 改	女修を行	うい、学	智環均	竟の向	句上?	を図る	00
からの状況 見込み・市	予析(事業開始 兄変化や今後の ī民意向など)	施設の建設時	期が一定期間に	こ集	中して	いるこ	とから、	全体的	的に老	朽化	が進	んでし	١,
①平成2													
		予定した事業を	をすべて計画通	りに)向上で	を図った	:.			
		指标	票名称				平成27年度	単位	を図った				
業の成界を表す		指板舎工事に関	票名称 する生徒/全生	徒	平成25 年度 8	平成26 年度 29	平成27 年度 18	<u>単位</u> %	算定村実施材	<mark>艮拠</mark> 定生徒	_	-	
業の成身 ②成果	i	指板 校舎工事に関 体育館工事に関	<mark>票名称</mark> する生徒/全生 引する生徒/全生	徒	平成25 年度 8	平成26 年度 29 0	平成27 年度 18	<mark>単位</mark> % %	算定本 実施校 実施校	<mark>艮拠</mark> 定生徒 定生徒	数/1	全生徒	数
業の成果を表す	i ii iii	指権 校舎工事に関 体育館工事に関 その他工事に関	<mark>票名称</mark> する生徒/全生 目する生徒/全生 目する生徒/全生	徒徒	平成25 年度 8 5	平成26 年度 29 0	平成27 年度 18 10	<mark>単位</mark> % %	算定本 実施杉 実施杉	<mark>艮拠</mark> を生徒 を生徒 を生徒	数/ <u>1</u> 数/ <u>1</u>	全生徒 全生徒	数 数
業の成身 ②成果 を表す 指標 ③事務	i ii iii iii 事業のコスト	指標 校舎工事に関 体育館工事に関 その他工事に関 平成26年度決算	票名称 する生徒/全生 引する生徒/全生 引する生徒/全生 平成27年度決算	徒徒平	平成25 年度 8 5 0 成27年	平成26 年度 29 0 20 度決算	平成27 年度 18	単位 % % % % りの主	算定本 実施杉 実施杉	<mark>艮拠</mark> を生徒 を生徒 を生徒	数/ <u>1</u> 数/ <u>1</u> 28年	全生徒 全生徒 度予	数 数 算
業の成果 ②成果 を表標 事業費(-	i ii iii iii 事業のコスト	指権 校舎工事に関 体育館工事に関 その他工事に関	<mark>票名称</mark> する生徒/全生 目する生徒/全生 目する生徒/全生	徒徒平	平成25 年度 8 5	平成26 年度 29 0 20 度決算	平成27 年度 18 10	単位 % % % % % p)の主 内容	算定材 実施材 実施材 実施材 な内訳	<mark>艮拠</mark> を生徒 を生徒 を生徒	数/ <u>1</u> 数/ <u>1</u> 28年	全生徒 全生徒	数 数 算
業の成果 の成果 を指標 事業費(3) 事業費(5)	i ii iii 事業のコスト 千円)	指標 校舎工事に関 体育館工事に関 その他工事に関 平成26年度決算	票名称 する生徒/全生 引する生徒/全生 引する生徒/全生 平成27年度決算	徒徒平	平成25 年度 8 5 0 成27年 金額(干	平成26 年度 29 0 20 度決算 -円)	平成27 年度 18 10 13 (事業費	単位 % % % りの主 内容 事設計	算定権 実施杉 実施杉 実施杉 な内訳 委託費	<mark>艮拠</mark> を生徒 を生徒 を生徒	数/ <u>1</u> 数/ <u>1</u> 28年	全生徒 全生徒 度予	数 数 算
業の成果 で成表標 事費支 事業国 事情	i ii iii 事業のコスト 千円) 出金(千円) 出金(千円) その他(千円)	指標 校舎工事に関係 体育館工事に関 その他工事に関 平成26年度決算 196,017	票名称 する生徒/全生 引する生徒/全生 引する生徒/全生 平成27年度決算 194,709	徒徒平	平成25 年度 8 5 0 成27年 金額(干	平成26 年度 29 0 20 度決算 円) 3,577 52,833 6,644	平成27 年度 18 10 13 (事業費 小学校コ 小学校コ	単位 % % % % か 内容 (事設計等 で工事子	算定札 実施校 実施校 また な内訳 を託費 委託費	<mark>艮拠</mark> を生徒 を生徒 を生徒	数/ <u>1</u> 数/ <u>1</u> 28年	全生徒 全生徒 度予 199,91	数 算 2 0
業の成果 の成果 で表標 事費支支債 ・一般則	i ii iii 事業のコスト 千円) 出金(千円) 出金(千円) その他(千円) 対源(千円)	指検 校舎工事に関 体育館工事に関 その他工事に関 平成26年度決算 196,017	票名称 する生徒/全生 引する生徒/全生 引する生徒/全生 平成27年度決算 194,709	徒徒平	平成25 年度 8 5 0 成27年 金額(干	平成26 年度 29 0 20 度決算 円) 3,577 52,833 6,644	平成27 年度 18 10 13 (事業費 小学校コ	単位 % % % % か 内容 (事設計等 で工事子	算定札 実施校 実施校 また な内訳 を託費 委託費	<mark>艮拠</mark> を生徒 を生徒 を生徒	数/ <u>1</u> 数/ <u>1</u> 28年	全生徒 全生徒 度予 199,91	数 算 2 0
業の成果 の成果 で成表標 事業国県市一般 IV 評価	i iii iiii 事業のコスト 千円) 出金(千円) 出金(千円) その他(千円) 対源(千円) が検討	指標 校舎工事に関係 体育館工事に関 その他工事に関 平成26年度決算 196,017	票名称 する生徒/全生 引する生徒/全生 引する生徒/全生 平成27年度決算 194,709	徒徒平	平成25 年度 8 5 0 成27年 金額(干	平成26 年度 29 0 20 度決算 円) 3,577 52,833 6,644	平成27 年度 18 10 13 (事業費 小学校コ 小学校コ	単位 % % % % か 内容 (事設計等 で工事子	算定札 実施校 実施校 また な内訳 を託費 委託費	<mark>艮拠</mark> を生徒 を生徒 を生徒	数/ <u>1</u> 数/ <u>1</u> 28年	全生徒 全生徒 度予 199,91	数算2
業の成果 の成果 で成表標 事業国県市一般 IV 評価	i iii 事業のコスト 千円) 出金(千円) 出金(千円) けの他(千円) は源(千円) ずり、 はいでは、 もいでは、 もっと。 もっと。 もっと。 もっと。 もっと。 もっと。 もっと。 もっと。	指標 校舎工事に関係 体育館工事に関 その他工事に関 平成26年度決算 196,017	票名称 する生徒/全生 引する生徒/全生 可る生徒/全生 平成27年度決算 194,709 145,000 49,709	徒徒 平	平成25 年度 8 5 0 成27年 金額(干	平成26 年度 29 0 20 度決算 -円) 3,577 52,833 6,644 31,655	平成27 年度 18 10 13 (事業費 小学校コ 小学校コ 中学校コ 中学校	単位 % % % % りの主 内容 に事設計す 交工事計 交工事計	算定 実施校材 実施施材 ま き き き き き き き き き き き き き き き き き き	<mark>艮拠</mark> を生徒 を生徒 を生徒	数/ <u>1</u> 数/ <u>1</u> 28年	全生徒 全生徒 度予 199,91	数算2
業の成果 の成果 で表標 事業国県市一評題 (1)課題(i iii 事業のコスト 千円) 出金(千円) 出金(千円) けの他(千円) は源(千円) ずり、 はいでは、 もいでは、 もっと。 もっと。 もっと。 もっと。 もっと。 もっと。 もっと。 もっと。	指標 校舎工事に関係 体育館工事に関 その他工事に関 平成26年度決算 196,017 191,000 5,017	票名称 する生徒/全生 引する生徒/全生 引する生徒/全生 平成27年度決算 194,709 145,000 49,709	徒徒	平成25 年度 8 5 0 成27年 金額(干	平成26 年度 29 0 20 度決算 一円) 3,577 52,833 6,644 31,655	平成27 年度 18 10 13 (事業費 小学校コ 小学校コ 中学校コ	単位 % % % % りの主 内容 に事設計す 交工事計 交工事計	算定 実施校材 実施施材 ま き き き き き き き き き き き き き き き き き き	良拠 安生徒 安生徒 平成	数/ 1 数/ 1 28年 1	全生徒 全生徒 度予 199,91	数算2 0 2
業の成果 の成果す (3) (3) (3) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (5) (6) (7) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	i	指標 校舎工事に関係 体育館工事に関係 その他工事に関係 平成26年度決算 196,017 191,000 5,017 施設の老朽化 i 市関与の妥当性 ii 有効性 施設の老朽化	票名称 する生徒/全生 引する生徒/全生 引する生徒/全生 平成27年度決算 194,709 145,000 49,709 に伴い、事業の 3高い 3高い	徒徒 (平成25 年度 8 5 0 成27年 金額(干 1 ** 公平性 スを前	平成26 年度 29 0 20 度決算 -円) 3,577 52,833 6,644 31,655 スを速	平成27 年度 18 10 13 (事業費 小学校コ 中学校 中学校 のる必 3高い 3高い	単位 % % % % % (%)の主 本文工事 で文工事 で文工事 で文工事	算定 実施板板 実施板板 ま費 手 養費 手 を き き き き き き き き き き き き き き き き き き	良拠 安生徒 安生徒 平成	数/ 1 数/ 1 28年 1	全生徒 全生徒 度予 199,91 149,80 50,11	数算2 0 2
業の成果 の成果す (3) (3) (3) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (5) (6) (7) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	i	指標 校舎工事に関係 体育館工事に関係 その他工事に関係 平成26年度決算 196,017 191,000 5,017 施設の老朽化 i 市関与の妥当性 ii 有効性	票名称 する生徒/全生 引する生徒/全生 引する生徒/全生 平成27年度決算 194,709 145,000 49,709 に伴い、事業の 3高い 3高い	徒徒 (平成25 年度 8 5 0 成27年 千 1 ** 公 平率 前 な で 大	平成26 年度 29 0 20 度決算 円) 3,577 52,833 6,644 31,655 スを速	平成27 年度 18 10 13 (事業費 小学校コ 中学校 中学校 のる必 3高い 3高い 3のである。	単位 % % % % りの主 立工事計 で工事計 を工事があ	算定権 実施施格を 実施を を を を を を を を を を を を を を を を を を	良拠	数/ <u>3</u> 数/ <u>3</u> 28年 1	全生徒 全生徒 度予 199,91 49,80 50,11	数算2 0 2
業の成果 ②を指 ③事 図表標 事業国県市 一評題状 一評題状 の の の の で は表標 事業国県市 一評題状 の の の の の の の の の の の の の	i	指標 校舎工事に関係 体育館工事に関係 その他工事に関係 平成26年度決算 196,017 191,000 5,017 施設の老朽化 i 市関与の妥当性 ii 有効性 施設の老朽化	票名称 する生徒/全生 引する生徒/全生 可る生徒/全生 可以27年度決算 194,709 145,000 49,709 に伴い、事業の 3高い 3高い に伴い、改修ペ	徒徒徒平 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	平成25 年度 8 5 0 成27年 千 1 ** 公 平率 前 な で 大	平成26 年度 29 0 20 度決算 円) 3,577 52,833 6,644 31,655 スを速	平成27 年度 18 10 13 (事業費 小学校コ 中学校 中学校 のる。 3高い 3高い 3高い 3高い	単位 % % % % % % かった ででである。 がある。 でする。 変数がある。	算定権 実施施格を 実施を を を を を を を を を を を を を を を を を を	良拠	数/ <u>3</u> 数/ <u>3</u> 28年 1	全生徒 全生徒 度予 199,91 49,80 50,11 査・検	数算2 0 2
業 の 成表標 事業国県市一評題状 の 以表標 事業国県市一評題状 の で は表標 事業国県市一評題状 の の で の で り の り の り の り の り の り の り の り	東 	技舎工事に関 体育館工事に関 その他工事に関 平成26年度決算 196,017 191,000 5,017 施設の老朽化 i 市関与の妥当性 ii 有効性 施設の老朽化	票名称 する生徒/全生 する生徒/全生 する生徒/全生 平成27年度決算 194,709 145,000 49,709 (こ伴い、事業の 3高い に伴い、改修ペ に伴い、改修ペ	徒徒徒平 進 iii iv 一 大 計	平成25 年度 8 5 0 成27年 十 1 ペ 平率 前 代 平 本 前 代 平 費	平成26 年度 29 0 20 度決算 3,577 52,833 6,644 31,655 スを速	平成27 年度 18 10 13 (事業費 小学校コ 中学校 かる必 3高い 3高い	単位 % % % % % % かった ででである。 がある。 でする。 変数がある。	算定を 実内を まります。 を まります。 を きりまする。 と に たりまする。 と に たりまする。 と に たりまする。 と と と と と と と と と と と と と と と と と と と	及生徒之生徒。 (位):	数/ <u>1</u> 28年 1 6 精 : 1 1 6 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	全生徒 全生徒 度予 199,91 49,80 50,11 査・検	数算2 0 2
業 の 成表標 事業国県市一評題状 の 以表標 事業国県市一評題状 の で は表標 事業国県市一評題状 の の で の で り の り の り の り の り の り の り の り	i	指標を 校舎工事に関係 本育館工事に関係 その他工事に関係 での他工事に関係 196,017 191,000 5,017 施設の老朽化 i 市関与の妥当性 ii 有効性 施設の老朽化 であ事業等の「国際を 校舎外壁、トイ 計画どおり実施	票名称 する生徒/全生 する生徒/全生 する生徒/全生 平成27年度決算 194,709 145,000 49,709 (こ伴い、事業の 3高い に伴い、改修ペ に伴い、改修ペ	徒徒徒平 進 iii iv 一 大 計	平成25 年度 8 5 0 成27年 千 1 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	平成26 年度 29 0 20 度決算 3,577 52,833 6,644 31,655 スを速	平成27 年度 18 10 13 (事業費 小小学校 中学学 かる 高にいる。 3高い 3高い 3高い 5 事業 9	単位 % % % % % りの主 東工事計 で 事と 事工事計 がある。	算定権 実施施格を 実施を を を を を を を を を を を を を を を を を を	及生徒之 生生徒 文生生徒 (位)	数/ <u>1</u> 28年 1 6精: ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	全生徒 全生徒 度予 199,91 49,80 50,11 査・検	数算2 00 2 証 0

④未完了・非着手の理由

平成28年度への繰越額(単位;千円)

0

	3	『成28年度 銻	ケ谷市事務事	業	評価表	(事後)	(標準	評価表	₹)				
事務	事務事業名 義務教育施設空							会計一般	款 10	到 3 1	多額 経費		
	政策	13人間性	13人間性豊かな子どもの育成環境をつくります 教育総							総務調	-		
	施策	132:	生きる力を育て	る	養務教	育の充	実		担当課室長	後藤	由美		
I 改革	I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施する					〔							
①前評場内でたりでは、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切が、一切が、一切が、一切が、一切が、一切が、一切が、一切が、一切が、一切が	中学校5校 <i>の</i> 了した(小学 了)。	空調設備を設 う教室に空調設 校9校は26年原		③平成28年 度に取組む 改革・改善 内容)ため、なし。			
Ⅱ事務	事業の目的・	概要											
①目的	対象	市内小中学校			図(対象 るのか)	をどう	学習現	環境の[句上を	図る。			
②事務事	事業の概要	夏季期間の学	習環境を向上さ	せ	るため. 	、教室(こ空調	設備を	設置す	る。			
からの状況 見込み・市	分析(事業開始 記変化や今後の 「民意向など)	検討されている		の設置要望が多く、近隣市においても同様の事業が									
Ⅲ事務	事業の成果や	やコストの状況											
①平成2 業の成身	7年度の事 果	中学校5校の空	፭調設備設置工	事(の完了	0							
②成果		指标	票名称		平成25 年度	平成26 年度	平成27 年度	単位	算定村	艮拠			
を表す	i	設置工事実施	設計		64	100	100			斉校数			
指標	ii	設置工事			0	64	100	%	実施法	<u> 脊校数</u>	<u>/全校</u>	数	
の声数は	iii ii ** のコフし	亚芹00年度边第	亚芹07年度边第	₩.	亡の左	车边 答	/ 击 类 走	別の主	<i>+</i> >rh =□	V cto	00 左 亩	又 ′	
事業費(-	事業のコスト エ四)	平成26年度決算 920,291	<u> </u>		<u> </u>		令未到	内容	47訳	十八八	.0 十	<u> </u>	
	出金(千円)	133,345	300,230	-		66,230	中当	校工	事費			-	
	出金(千円)	100,010				,		<u> </u>					
市債ぞ	その他(千円)	784,000	424,400										
	才源(千円)	2,946	141,830										
<u>IV</u> 評価	i•検討												
①課題(る現状な	目的に対す	平成27年度に 維持管理を行っ	っていく必要がな	ある	00			了した	ため、	今後に	t、適I	Eな	
②評価		i 市関与の妥当性 ii 有効性	3高い 3高い		公平性 効率性		2普通 2普通		v 総合	評価	1終	了	
③上記記	呼価の理由	平成27年度で	全中学校のエ	事を	を完了し	た(小	学校は	26年	度で完	了)。			
V 多額	の経費を要す	る事業等の「実		ける									
①平成2	7年度の計画	中学校5校の空 工事	三調設備設置	計证	平 平 連事業費	成27年	度事業 予算額	費の物	犬況(茸	位;千 決算			
②計画に	対する事業実績	計画どおり実施	した。				当初 H26⇒27繰越	699,280		H26か の繰	6	0	
③達成物	犬況	完	了		699,280	699,280	補正		566,230	羽生	₩ 566	320	
④未完了	・非着手の理由			平成28年度への繰越額(単位:千円)					現年分 566,230 0				
								•					

	ম	『成28年度 鏡	ケ谷市事務事	業	評価表	(事後)	(標準	評価表	()					
事務	用地整備事業					会計		項	目	多額 経費				
									一般	10	2	1	0	
i	政策	13人間性豊かな子どもの育成環境をつくります 担当課室 教育総別								務課	1			
	施策	132	生きる力を育て	る事	養務教	育の充	実		担当課室長	後蔣	泰自	美		
	·改善内容(=	=事務事業をよ	り良く実施する	t=&	りの方質	〔								
①前回 の評価 で掲げ た内容	回 西 西部小学校用地の購入。				③平 皮 に取	:7年度 は、車両	通行月	用の:	進入	路(
②①に 基づく 取組み 結果		用地の購入を完		改革•	改善 	幅及び駐車場の整備を行う 五本松小学校用地の購入を						5 .		
Ⅱ 事務	事業の目的・	概要					1							
①目的	対象	小中学校施設			図(対象 るのか)	をどう	施設選	単営に』	必要な	用地	を確	保?	する。	
②事務事	事業の概要	児童・生徒の活	動環境向上の	<i>t=8</i>	め、必要	要な用地	也を確何	保する。)					
からの状況	分析(事業開始 記変化や今後の 民意向など)		購入した西部小 借地である五々							安定	的な	学村	······ 交運	
Ⅲ 事務	事業の成果や	やコストの状況												
①平成2 ² 業の成果	7年度の事 見	西部小学校用	地の購入を完了	' し	<i>t</i> =。									
		指相	票名称		平成25 年度	平成26 年度	平成27 年度	単位	算定根拠					
②成果を表す	i	用地の購入状	· ·		平及 25	75		%	購入完~	了数/予定学校数(5核			(5校)	
指標	ii	713 713 713				, ,		, ,						
O /	iii						,				15 /			
	業のコスト		平成27年度決算			27年度決算(事業費)の			な内訳	平月				
事業費(子	<u>ト円)</u> 3金(千円)	148,263	11,477	3	金額(千円)		内容 消耗品費(契約印紙購力		1 弗\			13	,860	
	3金(千円) 3金(千円)						委託料(不)							
	- の他(千円)	133,300	10,200				公有財産購					8	,800	
	才源(千円)	14,963	1,277			,							,060	
Ⅳ 評価	∙検討													
①課題(る現状な	目的に対す(ど)	地の購入に向	購入した西部小 ナた準備を行う	_	校用地	の整備	を進め	りるとと	もに、ヨ	五本	松小	学村	交用	
②評価		i 市関与の妥当性 ii 有効性	3高い 3高い	iii 公平性 2普通 iv 効率性 2普通				∨総合評価 6精査・検						
③上記評	評価の理由	平成27年度に	有効性 13高い M 効率性 12音通										校	
V 多額	の経費を要す	「る事業等の「実	『施計画」におげ	ける	達成状	況								
①平成2	7年度の計画	西部小学校用	 地の購入	計信	平 軍事業費	成27年	度事業 予算額		犬況(革		千円 算額			
②計画に対	対する事業実績	計画どおり用地	購入を完了し	ніц	·		当初	12,320		H26	好の から 操越		0	
③達成物	 況	完	了		12,320	12,320	補正		11,477		∓分	1	1,477	
④未完了・	・非着手の理由			平成	28年度への)繰越額(単	流用·充当 位;千円)						0	

	<u> </u>	₽成28年度 銵	ケ谷市事務事	業記	評価表	(事後)	(標準	評価表	<u>(</u>)				
事系		義務	教育施設非構造	⋛改修₹	事業		会計一般	款 10	2 目	多額 経費			
	政策	13人間性	生豊かな子ども	の育	了成環 場	竟をつく	くります		担当課室	教育組	総務認	果	
	施策	132	生きる力を育て	る郭	養務教	育の充	<u>実</u>		担当課室長	後藤	由美		
I 改革	・改善内容(=	=事務事業をより良く実施するための方策)											
① 前 阿 で 内 で 内 に る る で ろ に く る く る く く く く く く く く く く く く く く く	前回 評価 小学校9校のガラス飛散防止フィルム貼 掲げ 付、照明器具の耐震改修工事 :内容				③平成度に取改革・ 内容	組む						•	
取組み		具の耐震改修工 については26 ²											
結果 Ⅱ 事務	<u> </u> 事業の目的・	概要											
①目的	対象	市内全小中学	校校舎∙体育館		図(対象 るのか)	きどう	非構造	造部材(の安全	性を確	保す	る	
②事務等	事業の概要	体育館天井落	下防止対策、ガ	ラフ	ス飛散	防止対	策、照日	明器具	落下防	近対領	策を行	う。	
からの状況見込み・市	分析(事業開始 兄変化や今後の ī民意向など)	文部科学省では非構造部材の耐震化を積極的に進めており、特に天井落下防止 対策は平成27年度の完了を求められている。											
Ⅲ事務	事業の成果や	やコストの状況											
①平成2 業の成身	7年度の事 果	小学校9校のガラス飛散防止フィルム貼付、照明器具の耐震改修工事を完了した。											
②成果		指相	票名称		平成25 年度	平成26 年度	成26 平成27 単位 算定根拠						
を表す	i	天井落下防止			100	100	100	%		斉校/ㄆ		ζ	
指標	ii	ガラス飛散防工			0	36	100			斉校/全			
O	iii	照明器具耐震			0	36				<u> </u>			
		平成26年度決算					(事業質		な内訳	半成2	8年度	•	
事業費(+円) 出金(千円)	71,225	115,544	3	金額(千		小学校委託料	内容	/ RF-44 表示 \			0	
	<u>日金(十円)</u> 出金(千円)	21,589	40,110				小学校工事						
	<u>ロ亜(エロ)</u> その他(千円)	48,100	74,600			50,770							
	け源(千円)	1,536	834										
	j•検討	1,000	504										
	目的に対す		おいて、小中学 テっていく必要 <i>だ</i>			造部材	耐震改	修を完	こうした	ため、	今後	適正	
②評価		i 市関与の妥当性 ii 有効性	3高い 3高い		公平性 効率性		3高い 2普通		v 総合	評価	1終	了	
③上記記	平価の理由		全小学校の非					了した	(中学	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	6年度	で完	
V 多額	の経費を要す	「る事業等の「実	『施計画』におけ	ける									
①平成2	7年度の計画			計画	平月	成27年	度事業 予算額		犬況(単 ┃	位;千 決算			
	対する事業実績						当初 H26⇒27繰越			H26か の繰走	6		
③達成物							補正 _{流用·充当}			現年	分		
4未完了	・非着手の理由			ग्र∉	20年度など	(編 + 成 安百 / 芒	流用・充当						

平成28年度への繰越額(単位;千円)

④未完了・非着手の理由